

## 2. ワークショップのふりかえり ※いただいたご意見を原文のまま掲載

### (1) ワークショップの感想

- ◆ 前回からなぜそこに公園を作る必要があるのかがわからなかった。
- ◆ 具体的イメージをふくらませながら話し合いができました。
- ◆ 参加者が少なく、広い意見がとれないのが残念。子供たちの意見入れる時間がなかった。
- ◆ 前回よりも現実的な意見になってイメージしやすくなったかなと思いました。ただ小学生のねがいは、なかなかかなえさせる事がむずかしい（サッカー場など）のかなぁと思います。
- ◆ これからの伊豆山をイメージ、いろいろと考えた事は良いと思います。
- ◆ 最初は意見を出すのが難しかったけど、地権者の工場や市が用地を確保することの難しさ、それにこれからの伊豆山のあり方を考える上で勉強になった。
- ◆ 同じグループの方の意見がすばらしく、感銘を受けた。ぜひ採用してほしいと思った。
- ◆ 慰霊碑の場所などは、デリケートな問題なので遺族の方と話して下さい。
- ◆ 場所(公園)が不明では、イメージが出来ない。
- ◆ 3箇所公園予定地が不明なので現実的な議論ができにくい。3箇所を一体として考える必要がある。

### (2) 質問や進め方に対する意見

- ◆ ワークショップとして、どこまで考えるべきなのか、今、議論していること、これから考えることになっていることは、ワークショップで考えることなのか、疑問に思う部分がある。
- ◆ 慰霊碑は意見集約、急ぐ必要がない。

### (3) その他自由意見

- ◆ 根本的な理解が自分には不足していて、なぜ公園なのかがわからない。住民・被災者が何を求めているのか、きめこまかく聞く必要があると感じる。
- ◆ このディスカッションは本当にすごい。おだやかに話が前に進んだ感あり、感謝します。
- ◆ ワークショップとは異なるが、次回の復興に関する説明会をいつ開催するか、また何回に分けて開催するかを知らせて欲しい。
- ◆ 今、伊豆山に住んでいる人、これから帰ってくる人を第一に計画を考えるべきだと思う。
- ◆ 固定施設は安全対応の最小限なものとし、なるべく平地のままが良い。

## ◆第3回ワークショップ◆ ぜひご参加ください！

日時：令和5年8月27日（日）13:30～15:30  
場所：熱海市役所第1庁舎4階 第1会議室

第3回ワークショップから参加をご希望の方は、①～③いずれかの方法にて、【氏名・お住まい・電話番号】をご連絡ください。（第1回、第2回ワークショップ申込済の方は申込不要です。）

①電話：0557-86-6489 ②FAX：0557-86-6429 ③メール：fukkou@city.atami.shizuoka.jp

事前にお申込のうえ、ご参加いただきますようご理解・ご協力をお願いします。  
（上限になりましたら、申込締切とさせていただきます。）

## ◆これまで、今後の予定◆

2023年6月25日（日） テーマ：伊豆山地区に必要な機能を出し合う  
2023年7月23日（日） テーマ：必要な機能を伊豆山地区に配置する  
2023年8月27日（日） テーマ：持続的な施設か検討・確認する

## ◆お問合せ◆ 熱海市役所 観光建設部 都市整備課 復興調整室

〒413-8550 静岡県熱海市中央町1-1  
TEL 0557-86-6489/FAX 0557-86-6429  
メールアドレス：fukkou@city.atami.shizuoka.jp

かわら版

第2回

一日も早い生活再建と、よりよい伊豆山地区での暮らしの再生に向けて

## 伊豆山復興まちづくりワークショップ -公園緑地編-

発行：令和5年8月

### 伊豆山復興まちづくりワークショップ-公園緑地編-を開催しました！

復興基本計画及び復興まちづくり計画に基づき、より良い伊豆山地区での暮らしの再生に向け、これからの伊豆山地区に必要な機能や施設について考えることを目的に、意見交換をしていただきました。

日時：令和5年7月23日（日）13:30～15:30  
場所：熱海市役所第1庁舎4階 第1会議室  
参加者：10名



### 1. ワークショップのテーマ：公共空地への機能の配置、使い方の整理

伊豆山地区内で、公共空地として確保できそうな場所は3か所（上流部に1か所、中流部に2か所）を予定しています。今回のワークショップでは、前回ワークショップで検討した伊豆山地区に必要な機能を3箇所の公共空地への配置を検討していただきました。

#### 上流部-機能

##### ■地形を生かした遊び・スポーツ

- ◆ トレイルランニングコース
- ◆ 空中散歩道
- ◆ すべり台(世界一)、上流域から中流域まで続く
- ◆ 海岸から山頂までの競走
- ◆ ハイキング
- ◆ ジップライン
- ◆ 遊び場、アスレチック、子供～高齢者まで
- ◆ 傾斜を利用した(ラーメン流しのイベント)
- ◆ イベント広場、ジップライン

##### ■皆で使えるコミュニティ公園

- ◆ 散歩ができる空間
- ◆ 子供の遊び場欲しい、公園
- ◆ 緑地公園
- ◆ 公園、花と緑がある
- ◆ 会話をするとところがあると良い
- ◆ 祭りで神輿が通るルート
- ◆ 花、草花
- ◆ 並木道(桜など)
- ◆ 子どもが遊べる場所
- ◆ 皆で歌を歌ったりする場所
- ◆ コミュニティー広場
- ◆ 魚釣りの場所
- ◆ 散歩中トイレ使いたい
- ◆ シニアの筋力アップ、健康作り
- ◆ 4,5人座れる場所(イス、ベンチでなくてもよい)

##### ■環境・自然

- ◆ カーボンニュートラルの精神をもとに地域づくりをする
- ◆ 季節を感じる場所
- ◆ 水車
- ◆ 春・夏・秋・冬のうちどこかに特化したものにする
- ◆ あじさい、サクラなど名所をつくる
- ◆ 自然の恵みを受けることのできる場所
- ◆ 山が見えるところ
- ◆ 秋は紅葉、春は桜(伊豆山ざくら)→公園
- ◆ 自然を楽しむ空間
- ◆ 周遊道路=おさんぽコース
- ◆ お弁当を広げてお花見できる広場
- ◆ ほたる観賞が楽しめる(ほたるの公園)
- ◆ 野外授業
- ◆ 四季を感じる場所
- ◆ おあそびコース(老若男女) ex. 哲子の径から(東部)
- ◆ だれでもわかる公園名(おしゃれorほっとする感じ)
- ◆ 花火が見物できる広場(公園)
- ◆ 遊び場
- ◆ 運動できる、散歩、自転車など

##### ■生活・子供、コミュニティの形成

- ◆ 多目的に使える広場
- ◆ 駐車場としても使える広場

##### ■慰霊の場

- ◆ 20年後に災害公園
- ◆ 災害を忘れない施設

## ■安全・安心

- ◆ 地下シェルター、備蓄庫
- ◆ 道のトイレ
- ◆ 安心・安全な場所
- ◆ ムセン、水（有事の最低限キノウ）
- ◆ 多目的に使える広場
- ◆ トイレ、ベンチがあり安心できる
- ◆ 公園からの避難路

## ■道路から見上げた時に印象が残る公園

- ◆ 最上段：何か施設を設置
- ◆ 中 段：アートとか
- ◆ 下 段：花とか

## 中流部エリア①

### ■ 便利性

- ◆ お金をおろせる場所（銀行）
- ◆ 買い物の便利さ追求
- ◆ 物を買うところ（コンビニ）
- ◆ コミュニティバス
- ◆ 移動販売
- ◆ 町へ行くバス、コミュニティバスが欲しい
- ◆ バス終わる時間を遅くし欲しい
- ◆ 情報が伝わりやすい
- ◆ 便利性
- ◆ 移住者向けの情報知らせる手段
- ◆ ゴミ捨て場どこ？

### ■ 体験

- ◆ 体験できる施設（たくあん、みかん狩り）、イベントを実施！
- ◆ 交流スペース（駐車場含む）
- ◆ 市・マーケット、イベントスペース
- ◆ 夏のイベント（ゆかたまつり、みんなで（市民）浴衣を着る）
- ◆ 炊き出し、BBQができるといいな！
- ◆ 月見イベント&（ムーンテラスづくり）
- ◆ 軽食okay

## 中流部エリア②

### ■生活・子供、コミュニティの形成

- ◆ 多目的に使える広場
- ◆ 駐車場としても使える広場

### ■安心・安全

- ◆ 安全な環境（汚染物質などのない）
- ◆ 子どもたちの安心できる環境
- ◆ 子どもが安心して遊べる広場
- ◆ 地下シェルター、備蓄庫
- ◆ 道のトイレ
- ◆ 安心・安全な場所
- ◆ ムセン、水（有事の最低限キノウ）
- ◆ 多目的に使える広場
- ◆ トイレ、ベンチがあり安心できる
- ◆ 公園からの避難路

## ■昔なつかしい風景

- ◆ 海が見える風景
- ◆ 海への眺望
- ◆ 緑にあふれた町、花
- ◆ 交流できる場所、足湯や手湯
- ◆ 昔ながらの原風景再建
- ◆ 石橋の逢初橋
- ◆ 静かな伊豆山
- ◆ 温泉、足湯（般若院にあった）



### ■生活・子供、コミュニティの形成

- ◆ 多目的に使える広場
- ◆ 駐車場としても使える広場

### ■農業（地場産品）

- ◆ 地元伊豆山の直売所（みかん、だいこんetc.）
- ◆ 有機栽培の市民農園
- ◆ 有機栽培による市民農園と販売所（産直所）

### ■安心・安全

- ◆ 地下シェルター、備蓄庫
- ◆ 道のトイレ
- ◆ 安心・安全な場所
- ◆ ムセン、水（有事の最低限キノウ）
- ◆ 多目的に使える広場
- ◆ トイレ、ベンチがあり安心できる
- ◆ 公園からの避難路

### ■日常の遊び場

- ◆ 小さな子供が遊べる場
- ◆ 高齢者が健康づくりができる場
- ◆ 遊び場、アスレチック、子供～高齢者まで

### ■安全なまち

- ◆ 防災
- ◆ 監視カメラ
- ◆ 災害時の食糧、水、トイレを置く場所
- ◆ 川に対する安全性（ガードレール）
- ◆ 自給できる電力
- ◆ 階段にスロープをつける
- ◆ 安全性

次に、第1回ワークショップで検討した機能を配置した3箇所の公共空地に対し、使われ方として①公共空地の使い方と②熱海市と皆さんによる維持管理シナリオ（筋道）を検討いただきました。

## 上流部-シナリオ（筋道）

- ◆ 樹木：市、遊具：市、草刈り・花壇：？  
管理を誰がするか明確にしてほしい
- ◆ ファミリーでお弁当を食べて、くつろげる
- ◆ 子供が何人かで缶けり、かくれんぼができる公園
- ◆ 子供 下校時（神社への道が復旧したら）飲み物、観光客（災害現場を見にくる？イヤだけど…）、散歩（住民）ベンチ、慰霊の場（住民）駐車場欲しい
- ◆ 子供と長いすべり台をしたり、散歩をしたり、体を動かす遊びをする
- ◆ グループで休みの日にイベントをする
- ◆ お父さんと子どもがキャッチボールをする
- ◆ やっぱ花でも植えて楽しめるようにしたい

## 中流部エリア①-シナリオ（筋道）

- ◆ 活動
  - ・ 多目的に使えるように、敢えて工作物を作らない広場を造ることで
  - ・ 住民が散歩の途中で芝生で休憩
  - ・ 子ども会でイベント
  - ・ 町内会や老人会などで親睦を深めるような集い
  - ・ 移動販売車に来てもらい買い物
  - ・ 災害の時に車で避難してきた人がそのまま車で入れる
- ◆ あえて何もつくらない  
広場の周りにベンチくらい

## 中流部エリア②-シナリオ（筋道）

- ◆ 活動
  - ・ 芝生だけの公園で、木陰で休む
  - ・ 多目的なので、毎週違うテーマで公園を使う（ヨガ、まんが、ランチ、ピクニック）
  - ・ 誰）近所の人、友達
- ◆ 施設
  - ・ 岸谷、般若院方面⇄湯河原方面を結ぶ路線（新設、利便性の確保）

- ◆ 四季それぞれの花
- ◆ 源頭部～海 2kmの中間部にあたる
  - ・ 慰霊…決して忘れない
- ◆ 急斜面である
  - ・ SDGs…植樹・自然林、くすの木の植樹など自然に配慮した公園
  - ・ 子供の意見から…長いすべり台
  - ・ etcウォーキング→伊豆山神社につながる→歴史探訪
  - ・ 老若男女
  - ・ 花火鑑賞などできる広場
- ◆ 桃源郷
- ◆ 花桃、アーモンド
  - 桜は開花期が短い。実のなるものはサルが来る

- ◆ 施設
  - ・ コミュニティセンター
  - ・ 温泉
  - ・ 集まり 話す、情報、など共有
  - ・ コミュニケーション 1人ではない！！
  - ・ 岸谷、般若院方面⇄湯河原方面を結ぶ路線（新設、利便性の確保）
- ◆ 人が戻れるもの
  - 公営住宅、4～6世帯
- ◆ 平坦な地域に小さな公営住宅を建てる（4～6世帯分くらい、駐車場も確保）
- ◆ メイン通り沿いにコンビニを建てる

- ◆ メイン通り沿いにコンビニを建てる
- ◆ 人が戻れるもの公営住宅、4～6世帯
- ◆ 平坦な地域に小さな公営住宅を建てる（4～6世帯分くらい、駐車場も確保）

赤字：中流①、中流②共通のシナリオ

